

復旧・支援/ともに生きる

企業・団体 対応ドキュメント

被災地のメータイ 8月末に検満延長

被災地のメータイ検査が8月末まで延長された。被災地のメータイ検査が8月末まで延長された。被災地のメータイ検査が8月末まで延長された。

3月17日

●中部地区のLPガス事業者が、被災地への義援金寄付を相次ぎ表明している。マルエー(本社・岐阜市)が18日、100万円、新日本ガス(同)が19日に500万円を岐阜新聞を通じて寄付した。被災地への義援金寄付を相次ぎ表明している。マルエー(本社・岐阜市)が18日、100万円、新日本ガス(同)が19日に500万円を岐阜新聞を通じて寄付した。

18日

●LPG協、被災地協会に義援金200万円を寄付した。LPG協は、被災地協会に義援金200万円を寄付した。LPG協は、被災地協会に義援金200万円を寄付した。

22日

●避難者受け入れへ、LPG協が避難者の受け入れ準備を進めている。LPG協は、被災地協会に義援金200万円を寄付した。LPG協は、被災地協会に義援金200万円を寄付した。

23日

●AWグループ、仙台に義援金100万円を寄付した。AWグループは、被災地協会に義援金100万円を寄付した。AWグループは、被災地協会に義援金100万円を寄付した。

24日

●エネ研が呼びかけ、被災地への義援金寄付を呼びかけた。エネ研は、被災地協会に義援金100万円を寄付した。エネ研は、被災地協会に義援金100万円を寄付した。

28日

●被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。

31日

●被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。

東電、電化営業を中止

25日

●福島県3市の都市ガス事業者が、東電の電化営業を中止した。福島県3市の都市ガス事業者が、東電の電化営業を中止した。福島県3市の都市ガス事業者が、東電の電化営業を中止した。

27日

●宮城県、福島県、岩手県、被災地への義援金寄付を呼びかけた。宮城県、福島県、岩手県、被災地への義援金寄付を呼びかけた。宮城県、福島県、岩手県、被災地への義援金寄付を呼びかけた。

30日

●被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。

31日

●被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。

業界各社、復興へ全力

30日

●業界各社、被災地への義援金寄付を呼びかけた。業界各社、被災地への義援金寄付を呼びかけた。業界各社、被災地への義援金寄付を呼びかけた。

31日

●被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。

29日

●被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。

29日

●被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。被災地への義援金寄付を呼びかけた。

RICOH

東日本大震災で被災された皆様やそのご家族の方々には、心からお見舞い申し上げます。皆様の安全と一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。リコーグループとして、できる限りの支援活動をしてまいります。

QREXによるガス漏れチェックについて

ガス漏れチェックにはQREX独自の「マルチメニュー表示」を確認下さい。

①センサー遮断(B/Cガス止F-32)している場合は、復帰操作を実施して下さい。復帰できれば、メータ下流に大きなガス漏れはありません。

②復帰完了後の通常状態で復帰ボタンを繰り返し押しすることで、流量式(B表示)及び圧力式微量漏れ警告日数(B/R)の確認ができます。

③「B」及び「B/R」表示の下にある「日数カウンタ」を確認して下さい。日数カウンタに0以外の表示がある場合は、漏洩検査を行い、漏洩箇所の特定と改善をお願いします。検出日数が「002」と表示している場合は、流量式微量漏れを2日間連続で流量を検出していることを意味します。

④日数カウンタが「000」表示の場合は、翌日同時刻以降に再度マルチメニュー表示にて流量式及び圧力式微量漏れ警告日数が進んでいないことを確認して下さい。進んでいる場合は、漏洩検査を実施して下さい。

【確認方法】通常(ガスが使える)状態で復帰ボタンを押すことで確認できます。

※読み出しは復帰ボタンを押すだけSメータは4回目でB表示、5回目B/R表示

流量式微量漏れ 圧力式微量漏れ

日数カウンタ

ガス微量漏れのチェック方法 <http://qrex.jp/i/0314.html>

地震・停電の際のメータ遮断について

Q1: ガスメータとガス漏れ警報器を連動していますが、停電により遮断することがあるか教えてください。

A1: 警報器が連動されていれば遮断することはありませんのでご安心ください。

Q2: 大きな地震が発生した際にセンサー遮断しなかったことについて教えてください。

A2: S・SBメータには流量確認遮断機能があります。この機能はメータにセンサーが作動した信号が入力されると、センサー作動の前・後でガスが使用されているかどうかを監視するものです。地震が発生した際、ガスを使用していない場合はセンサーが作動しても遮断は致しませんので安全をご確認の上、ご使用ください。

Q3: SBメータにガス漏れ警報器を連動しているが、遮断して復帰できません。停電によるものなのかどうか、教えてください。

A3: 停電により、SBメータが復帰できないことはありません。連動線の断線などが考えられますのでご確認をお願い致します。

停電・地震の際のFAQ <http://qrex.jp/i/0316.html>